

# 令和2年度決算の状況

## 令和2年度における決算の状況

### 1 総括事項

「県立病院中期計画（2017）」（平成29年度～令和2年度）の4年目に当たる令和2年度においては、がんセンターでは、病院と研究所が連携し、がんゲノム医療において、がんゲノム外来及び多職種で治療方針を検討する専門会議（エキスパートパネル）等の実績を着実に伸ばしております。また、病院機能評価「一般病院3」（主として、高度の医療の提供、高度の医療技術の開発・評価、高度の医療に関する研修を実施する病院）の区分で、令和2年7月に、前回の認定期間から引き続きの認定を受けました。

精神医療センターでは、平成30年2月に全面オープンした新しい施設環境の中で、精神科救急医療を始め、児童青年期や成人発達障害への対応、在宅患者支援などの専門医療の充実を図っています。

あいち小児保健医療総合センターでは、前年度に設置した小児心臓病センターに続き、小児の重症心不全治療の提供を行うため、令和3年1月に小児用補助人工心臓を整備し、同年3月には東海地方初の小児補助人工心臓治療を開始しました。また、病院機能評価「一般病院2」（主として、二次医療圏等の比較的広い地域において、急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院）の区分で、令和2年5月に認定を受けました。

経営面では、新型コロナウイルス感染症の影響で患者数が減少したことから、実質的な損益は悪化しましたが、医業外収益において、空床補償などコロナ関連の補助金の交付等があり、令和2年度の経常収益は前年度と比較して10億9千万円の増収となり、経常費用については2億8千万円の増加となりました。その結果、経常損益は前年度と比較して8億1千万円改善し、6千万円の黒字となりました。

### 2 患者診療状況

令和2年度の患者診療状況については、第1表のとおりであり、入院患者延べ221,747人及び外来患者延べ271,906人を診療しました。

なお、患者状況の年度別推移については、第1図のとおりです。

第1表

令和2年度患者診療状況

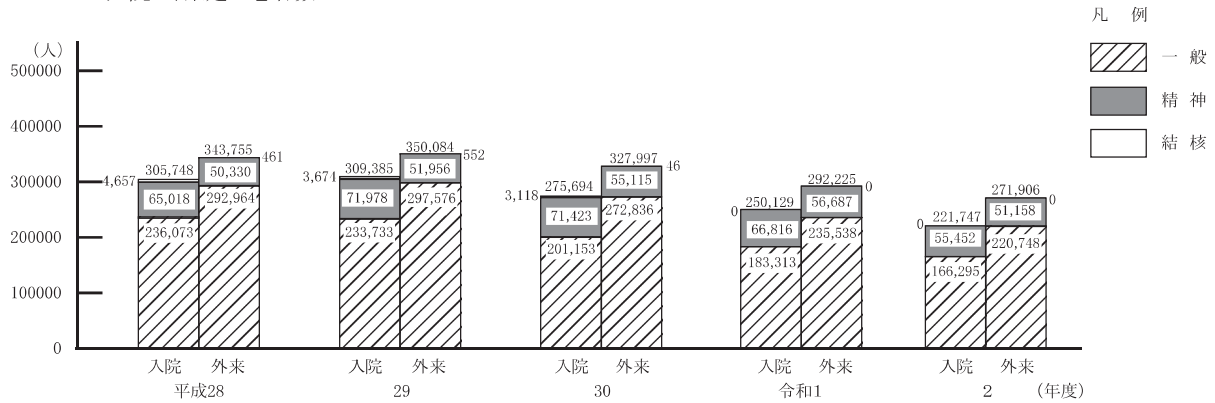
(単位 人)

区 分		一 般		精 神		計	
		入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来
がんセンター	延べ患者数	124,913	139,861	—	—	124,913	139,861
	1日平均患者数	342.2	575.6	—	—	342.2	575.6
精神医療センター	延べ患者数	—	—	55,452	51,158	55,452	51,158
	1日平均患者数	—	—	151.9	210.5	151.9	210.5
あいち小児保健医療総合センター	延べ患者数	41,382	80,887	—	—	41,382	80,887
	1日平均患者数	113.4	334.2	—	—	113.4	334.2
計	延べ患者数	166,295	220,748	55,452	51,158	221,747	271,906
	1日平均患者数	455.6	909.8	151.9	210.5	607.5	1,120.3

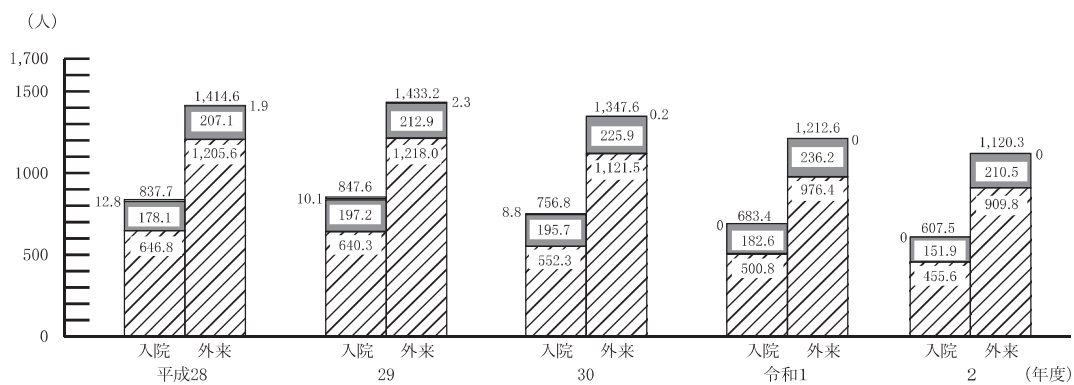
# 令和2年度決算の状況

## 第1図 患者状況の年度別推移

入院・外来延べ患者数



1日平均患者数



### 3 収益的収入及び支出

令和2年度の収益的収支は、第2表から第4表まで及び第2図のとおりであり、病院事業収益40,360,286,647円(40,188,703,546円)に対し、病院事業費は39,640,613,499円(39,497,174,593円)で、差引き691,528,953円の純利益となりました。

また、前年度からの繰越欠損金は46,609,900,726円で、これに当年度純利益691,528,953円を差し引き、当年度未処理欠損金45,918,371,773円となっています。

(注) ( ) は、消費税及び地方消費税を除いた額

### 第2表

令和2年度収益的収支

収入

(単位 円)

区	分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 病院事業収益		44,144,536,000	40,360,286,647	△3,784,249,353
第1項 医業収益		35,512,446,000	30,676,798,291	△4,835,647,709
第2項 医業外収益		8,426,204,000	8,933,629,094	507,425,094
第3項 特別利益		205,886,000	749,859,262	543,973,262

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区	分	予 算 額	決 算 額	不 用 額
第1款 病院事業費		43,613,855,000	39,640,613,499	3,973,241,501
第1項 医業費用		42,879,921,000	39,005,808,180	3,874,112,820
第2項 医業外費用		599,248,000	517,893,935	81,354,065
第3項 特別損失		124,686,000	116,911,384	7,774,616
第4項 予備費		10,000,000	0	10,000,000

## 令和2年度決算の状況

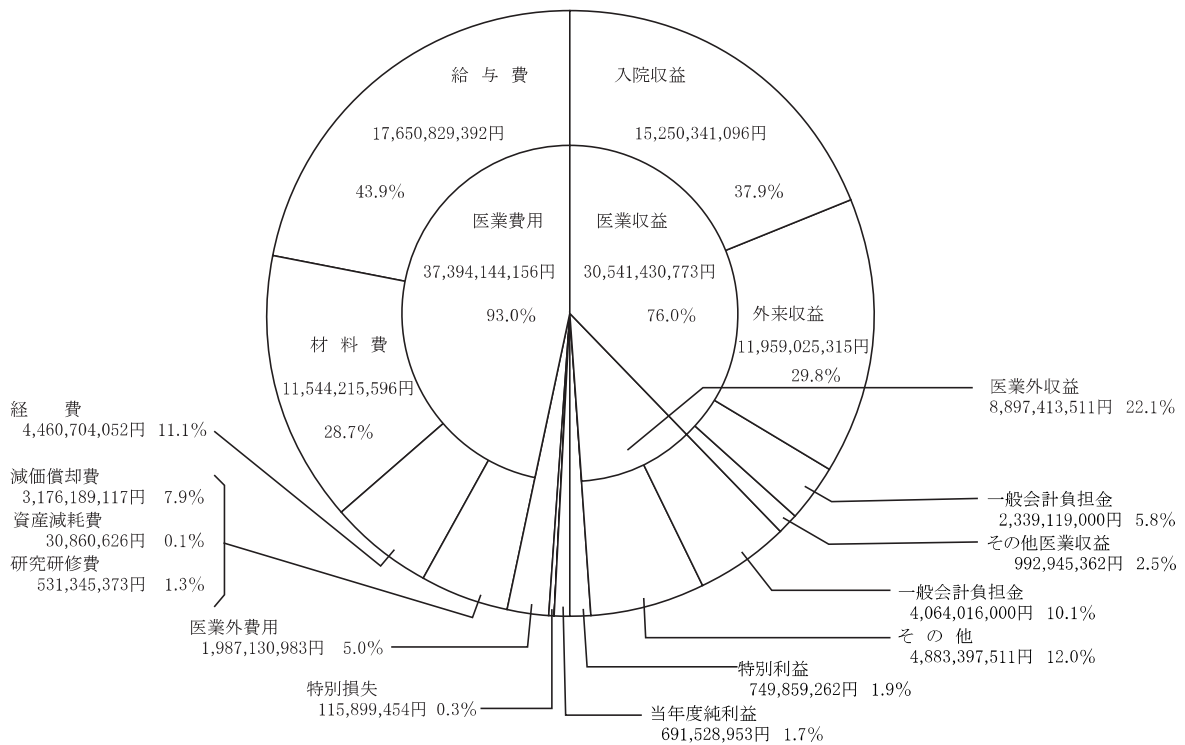
第3表

### 損 益 計 算 書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	37,394,144,156	医 業 収 益	30,541,430,773
給 与 費	17,650,829,392	入 院 収 益	15,250,341,096
材 料 費	11,544,215,596	外 来 収 益	11,959,025,315
経 費	4,460,704,052	一 般 会 計 負 担 金	2,339,119,000
減 価 償 却 費	3,176,189,117	そ の 他 医 業 収 益	992,945,362
資 産 減 耗 費	30,860,626	医 業 外 収 益	8,897,413,511
研 究 研 修 費	531,345,373	一 般 会 計 補 助 金	985,044,490
医 業 外 費 用	1,987,130,983	国 庫 補 助 金	186,089,680
支払利息及び企業債取扱諸費	256,896,121	一 般 会 計 負 担 金	4,064,016,000
長期前払消費税償却	176,761,621	資 本 費 繰 入 収 益	1,898,343,000
雑 損 失	1,553,473,241	長 期 前 受 金 戻 入	264,771,343
特 別 損 失	115,899,454	そ の 他 医 業 外 収 益	1,499,148,998
そ の 他 特 別 損 失	115,899,454	特 別 利 益	749,859,262
当 年 度 純 利 益	691,528,953		
計	40,188,703,546	計	40,188,703,546

第2図 令和2年度損益図



## 令和2年度決算の状況

**第4表**

経営状況の推移

(単位 千円)

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業収益(A)	37,538,378	39,101,088	39,192,312	38,682,750	40,188,703
うち一般会計負担金(B)	6,999,323	7,114,666	6,909,787	5,972,936	6,403,135
事業費用(C)	38,120,535	40,048,260	40,908,710	39,339,069	39,497,174
当年度純損益(A)-(C)	△582,157	△947,172	△1,716,398	△656,319	691,529

備考 △印は、損失額を示す。

**4 資本的収入及び支出**

令和2年度の資本的収支は第5表のとおりであり、資本的収入3,138,558,563円に対し、資本的支出が4,626,686,914円となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額1,488,128,351円は、当年度分損益勘定留保資金1,248,606,173円で補填し、長期借入金239,522,178円で措置しました。

**第5表**

令和2年度資本的収支

収入

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	決 算 増 減
第1款 資本的収入	3,243,089,000	3,138,558,563	△104,530,437
第1項 企業債	1,198,500,000	1,017,500,000	△181,000,000
第2項 他会計負担金	2,019,088,000	2,019,088,000	0
第3項 他会計補助金	0	73,174,510	73,174,510
第4項 雑収入	25,501,000	28,796,053	3,295,053

備考 △印は、減額を示す。

支出

(単位 円)

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額	不 用 額
第1款 資本的支出	4,742,367,000	4,626,686,914	0	115,680,086
第1項 建設改良費	383,782,000	362,719,500	0	21,062,500
第2項 資産購入費	1,697,165,000	1,602,549,209	0	94,615,791
第3項 企業債償還金	2,661,420,000	2,661,418,205	0	1,795

**5 財政状況**

令和3年3月31日現在における財政状況は、第6表及び第3図のとおりです。

令和2年度決算の状況

第6表

貸借対照表  
(令和3年3月31日現在)

(単位 円)

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
固定資産	40,652,771,555	固定負債	33,062,807,148
有形固定資産	38,804,508,442	企業債	23,187,576,490
土地	5,700,068,085	建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,267,576,490
建物	25,721,131,791	その他の財源に充てるための企業債	920,000,000
構築物	1,623,824,574	他会計借入金	3,300,000,000
器械備品	4,536,433,031	リース債務	493,097,825
車両	15,409,928	引当金	6,082,132,833
リース資産	1,192,791,033	退職給付引当金	6,082,132,833
その他有形固定資産	11,050,000	流動負債	8,037,525,027
建設仮勘定	3,800,000	企業債	2,704,509,183
無形固定資産	13,438,816	建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,704,509,183
電話加入権	5,301,880	リース債務	712,411,778
その他無形固定資産	8,136,936	未払金	3,269,893,285
投資その他の資産	1,834,824,297	引当金	1,114,931,274
長期前払消費税	1,829,308,818	賞与引当金	928,915,274
その他投資	5,515,479	法定福利費引当金	186,016,000
流動資産	6,554,770,161	その他流動負債	235,779,507
現金・預金	794,879,259	繰延収益	4,887,671,347
未収金	5,516,659,124	長期前受金	10,269,272,480
貯蔵品	243,168,578	受贈財産評価額	502,516,251
前払費用	63,200	国庫補助金	3,017,139,587
		他会計負担金	4,446,430,222
		他会計補助金	66,522,284
		その他長期前受金	2,232,864,136
		建設仮勘定	3,800,000
		長期前受金収益化累計額	△5,381,601,133
		資本金	46,110,006,670
		剰余金	1,027,903,297
		資本剰余金	1,027,903,297
		受贈財産評価額	13,589,267
		国庫補助金	744,000
		他会計負担金	1,013,570,030

## 令和2年度決算の状況

		欠 損 金	45,918,371,773
		当 年 度 未 処 理 欠 損 金	45,918,371,773
計	47,207,541,716	計	47,207,541,716

備考 貸方の合計額は、欠損金が生じているため、固定負債、流動負債、繰延収益、資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた額である。

第3図 貸 借 対 照 図  
(令和3年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 資 本	
資 産	固 定 資 産	負 債	資 本
	有形固定資産 38,804,508,442円 82.20%	固定負債 33,062,807,148円 70.04%	
	無形固定資産 13,438,816円 0.03%	流動負債 8,037,525,027円 17.03%	
	投資その他の資産 1,834,824,297円 3.89%	繰延収益 4,887,671,347円 10.35%	
流動資産 6,554,770,161円 13.88%		資 本	
欠 損 金 45,918,371,773円 97.27%		資本金 46,110,006,670円 97.68%	
		資本剰余金 1,027,903,297円 2.18%	剰余金

- 備考 1 負債・資本の合計は、欠損金が生じているため、負債・資本金及び剰余金の合計から欠損金を差し引いた47,207,541,716円（資産の合計と一致）になる。
- 2 図中の構成比は、この47,207,541,716円に対する比率を示す。